

## 東通村の食材を使った料理教室を開催しました！

6月3日、東通村保健福祉センター内において、東通村と東北電力(株)が共催する料理教室を開催しました。恵まれた農産物、水産物がある東通村、その食材の良さを活かしたメニューにて、地域の魅力を体感してもらおう！という目的で企画されました。

講師には、むつ市内で料理教室『ヒロクッキングサロン』を主宰する野呂浩子先生をお招きし、“ニラの混ぜごはん”“東通牛のウニのせ”“新鮮野菜のフリフリサラダ”の3品を作りました。

今回の参加者は、若手からベテランまで男女問わず幅広くお集まりいただき「だしを使ってしゃぶしゃぶを作ったのははじめて！」「普段あまり口にする事のない東通村の食材の美味しさを、改めて知ることができた」「また是非参加したい」など嬉しい感想をいただきました。

この料理教室は今後も開催を予定しております。村産品の新たな魅力の発見に是非ご活用ください！



## やませ風吹く「田植え体験学習」東通小5年生頑張りました！

6月6日、東通小学校5年生が『東通科』の一環として、目名地区の水田において、昔ながらの田植えを体験しました。

東通科は学年別に地域の自然や文化、人間などのテーマを決めて、課題意識を持って行うカリキュラムで、5年生は地域の産業について学んでいます。

当日の気温は8℃ --- やませ風が吹きつけるあいにくの天候となりました。水田の持ち主で当日の講師を務めた山崎孝悦さんより、田植えの説明とコツを実演で教わってから、子供たちは裸足になり、勇んで田んぼの中に飛び込みました。

泥に足を取られながらも、一本一本丁寧に苗を植え、「はじめて田んぼに入ったけど難しかった」「寒くて叫びすぎて、お米が不味くならないか心配」「とにかく楽しかった！！」など、たくさんの感想で賑わいました。

子供たちが植えた苗は、まっすぐ綺麗な直線！とはなりませんでしたが、努力の跡が溢れ出す軌跡となりました。山崎さんは手直しをせずに、このまま生育を見守るそうです。秋には待望の稲刈り体験が待っています。

